

二次政策評価意見への対応（施策）

Check		→		Action	
意見 No	施策 コード	施策名	二次政策評価区分	意見	二次政策評価意見への対応
1	0103	総合的な危機対策の推進	施策目標の達成状況 (目標の達成状況に遅れが見られる)	総合計画に掲げる、防災意識の向上及び地域防災力の強化のため、自主防災組織の結成を促進し、その活動を支援することが重要であり、総合計画の政策目標の実現に向け、取組の一層の推進を検討すること。	防災教育による地域防災力の向上のため、市町村や防災関係機関と連携し、住民に対する研修や訓練、地域の防災リーダーの育成、カバー率の向上に向けた広報活動や市町村・町内会等への働きかけ、共助の必要性の意識啓発等のこれまでの取組に加え、動画コンテンツの活用など防災教育の充実強化に努め、カバー率の低い市町村に対しての直接訪問による働きかけ、重点的に防災の専門家による研修の開催などに取り組み、自主防災組織の結成や活動のより一層の促進を図る。
2	0105	赤れんが庁舎の利用促進	施策目標の達成状況 (目標を達成する上で特に大きな課題がある)	総合計画に掲げる、重要文化財「赤れんが庁舎」を末永く後世に伝えていくため、歴史文化・観光情報の発信拠点として利活用を推進することが重要であり、総合計画の政策目標の実現に向け、取組の一層の推進を検討すること。	赤れんが庁舎の改修工事は令和6年度に終了し、展示工事を経て、令和7年7月25日よりリニューアルオープンする予定。道民の文化の向上及び活動の促進並びに観光振興を図るため、多くの方々に来館いただける魅力ある施設としていくため、民間ノウハウを最大限活用できる指定管理者制度により、管理運営をしていくこととしている。
3	0201	交通ネットワークの実現	施策目標の達成状況 (目標の達成状況に遅れが見られる)	総合計画に掲げる、利便性が高くストレスのない移動の実現や、持続的な地域交通の確保のため、シームレスで利便性の高い交通環境の実現に向けた取組を促進することが重要であり、総合計画の政策目標の実現に向け、取組の一層の推進を検討すること。	交通事業者の方々や観光・経済団体、行政機関など多様な主体と連携を密にしながら、広域でのMaaSの展開を見据えた交通政策総合指針に掲げるシームレス交通など各般の施策の推進に取り組んでいく。 上川エリアにおいて、共創・MaaS実証プロジェクトを活用し、JRとバスの結節点となる比布駅にデジタルサイネージを設置、車両にWi-Fi環境を整備する実証事業を実施 上川法定協においてかみくるパスによるJRと路線バスの共通乗車実証事業の実施 道内のシームレス交通の導入事例等の情報収集と情報提供 道内のシームレス交通の導入事例等の情報収集と情報提供の取組実施
4	0202	総合交通ネットワークの形成	施策目標の達成状況 (目標の達成状況に遅れが見られる)	総合計画に掲げる、来道者の増加と道内周遊促進や、空港を核とした広域観光振興のため、道内7空港の一括民間委託を通じた航空ネットワークの充実・強化や航空路線の新規就航、地方空港における航空路線を拡充することが重要であり、総合計画の政策目標の実現に向け、取組の一層の推進を検討すること。	航空ネットワークの充実・強化に向けて、今後とも、北海道エアポートをはじめ、関係自治体等と連携して利用促進の取組を推進するとともに、需要の動向を踏まえながら、新規路線の誘致をはじめとした航空会社への働きかけを行っていく。
5	0205	海外市場の開拓	施策目標の達成状況 (目標の達成状況に遅れが見られる)	総合計画に掲げる、海外成長力の取り込みによる本道の持続的発展のため、今後も起こり得るグローバルリスクへの機動的な対応や、新たな市場・需要の開拓によるリスク分散、北海道ブランドの国際競争力の更なる強化が重要であり、総合計画の政策目標の実現に向け、取組の一層の推進を検討すること。	グローバルリスクへの対応を念頭に、道内企業の海外ビジネス対応力・北海道ブランド力の向上、新たな市場・需要の開拓や、バイヤー・投資家等の招へい及び展示会出展等を通じて効果的にPRを行うことにより、取組の一層の推進を図る。
6	0206	物流機能の強化	施策目標の達成状況 (目標の達成状況に遅れが見られる)	総合計画に掲げる、貨物の集積と国際物流拠点の形成のため、国際航空路及び航路の拡大が重要であり、総合計画の政策目標の実現に向け、取組の一層の推進を検討すること。	国際航空ネットワークの拡充を図るため、航空会社に新規路線の就航を働きかけるとともに、新千歳空港国際化推進協議会に参画し、国際航空貨物の需要創出を推進していく。
7	0207	ロシアとの経済交流	施策目標の達成状況 (目標の達成状況に遅れが見られる)	総合計画に掲げる、海外成長力の取り込みによる本道の持続的発展のため、今後も起こり得るグローバルリスクへの機動的な対応や、新たな市場・需要の開拓によるリスク分散、北海道ブランドの国際競争力の更なる強化が重要であり、総合計画の政策目標の実現に向け、取組の一層の推進を検討すること。	経産局やJICA北海道など関係機関との連携により、道内ロシアビジネス関連企業の海外展開を支援する。
8	0301	安全で安心な地域づくり	施策目標の達成状況 (目標を達成する上で特に大きな課題がある)	総合計画に掲げる、道民の命とくらしを守る安全・安心な社会づくりのため、犯罪抑止対策と犯罪の徹底検挙とともに、住民の自主防犯活動や犯罪被害者への支援を推進することが重要であり、総合計画の政策目標の実現に向け、取組の一層の推進を検討すること。	市町村等と協力し、地域の防犯活動団体を支援することにより、道民全体の自主防犯意識の高揚を図る。 犯罪被害者等支援に関し、関係機関・団体と連携し、犯罪被害者等への途切れない支援を提供するための体制強化を図ることとしている。
9	0308	自然環境の保全及び野生動物等の適正な管理	施策目標の達成状況 (目標の達成状況に遅れが見られる)	総合計画に掲げる、人とエゾシカやヒグマなどとのあつれきの抑制・共存に向けた野生鳥獣の適正な管理に関して、エゾシカについては一層の捕獲対策による個体数管理や有効活用が重要であり、総合計画の政策目標の実現に向け、取組の一層の推進を検討すること。	令和6年1月から令和8年12月までの3年間を、「北海道エゾシカ対策推進条例」に基づく「緊急対策期間」として設定しており、農林業被害などの軽減に向けて、エゾシカ対策の強化に取り組んでいく。 また、安全・安心なエゾシカ肉の流通拡大を図るため、「エゾシカフェア」などのイベントの他、SNSを活用した情報発信等により、認知度向上や消費拡大に取り組むとともに、引き続き認証施設数の増加を推進する。
10	0309	循環型社会の形成	施策目標の達成状況 (目標の達成状況に遅れが見られる)	総合計画に掲げる、環境負荷の少ない循環型社会の形成を図るため、3R+Renewable（リニューアブル）の取組が重要であり、総合計画の政策目標の実現に向け、取組の一層の推進を検討すること。	環境負荷の少ない循環型社会の形成を図るため、3R+Renewable（リニューアブル）の取組を一層推進するとともに、再生利用が進まない要因等の実態調査を行い、その実態を踏まえた取組を検討する。
11	0310	独自の歴史・文化の発信・継承	施策目標の達成状況 (目標の達成状況に遅れが見られる)	総合計画に掲げる、ふるさとの歴史・文化の継承と発展、活用のため、北海道の成り立ちからの歩みや明治以降の開拓、そして現代に至るまでの本道ならではの歴史や文化の継承・発信を推進することが重要であり、総合計画の政策目標の実現に向け、取組の一層の推進を検討すること。	文化観光推進拠点計画の事業に基づき、道立総合博物館の展示の多言語化や展示改修を実施するとともに、開設から10周年を迎えることによる記念展示や記念フォーラムを開催するなどし、博物館の魅力を高め利用者数の増加などに努めていく。

二次政策評価意見への対応（施策）

Check →					Action
意見 No	施策 コード	施策名	二次政策評価区分	意見	二次政策評価意見への対応
12	0313	地域スポーツ活動の推進	施策目標の達成状況 (目標を達成する上で特に大きな課題がある)	総合計画に掲げる、誰もが、それぞれの体力や年齢、性別、障がいの有無にかかわらずスポーツに親しむことができる環境づくりのため、する・みる・ささえる・しるといった多様な形でのスポーツ参画人口の拡大が重要であり、総合計画の政策目標の実現に向け、取組の一層の推進を検討すること。	総合計画の政策目標の実現に向け、スポーツに関わる多様な主体（道民、団体、企業等）のする・みる・ささえるといった多様な行動を喚起・促進し、スポーツ参画人口の拡大を図るため、スポーツに親しむ環境整備や子どものスポーツの機会創出、官民連携組織「北海道スポーツみらい会議」と連携した取組などの一層の推進を検討していく。
13	0314	次世代アスリートの発掘・育成	施策目標の達成状況 (目標の達成状況に遅れが見られる)	総合計画に掲げる、本道のスポーツ競技人口の裾野の拡大とともに、競技力を更に向上させ、その水準を維持していくため、どさんこ選手の強化と指導者の充実、次世代アスリートの発掘・育成を推進することが重要であり、総合計画の政策目標の実現に向け、取組の一層の推進を検討すること。	有望選手（小中学生）の発掘・育成、選手強化等に対する支援を実施し、また関係団体と連携した医科学サポートの充実などを行い、本道の競技力向上に努める。
14	0402	結婚・出産環境支援の充実	施策目標の達成状況 (目標の達成状況に遅れが見られる)	総合計画に掲げる、結婚、妊娠・出産、子育ての各ライフステージにおける切れ目のない支援を行うため、市町村や関係機関と連携し、社会全体で子育て世代を支える環境を整備が重要であり、総合計画の政策目標の実現に向け、取組の一層の推進を検討すること。	総合計画に掲げる、結婚、妊娠・出産、子育ての各ライフステージにおける切れ目のない支援と、社会全体で子育て世代を支える環境の整備のため、子育て世帯が活用する「どさんこ・子育て特典制度」の対象を拡充するなど、総合計画の政策目標の実現に向け、取組の一層の推進を図る。
15	0403	周産期医療体制の確保	施策目標の達成状況 (目標の達成状況に遅れが見られる)	総合計画に掲げる、身近な地域で、安心して妊娠・出産できる医療体制の構築のため、道内医科大学や地域の医療機関などと連携しながら周産期医療体制を確保することが重要であり、総合計画の政策目標の実現に向け、取組の一層の推進を検討すること。	周産期母子医療センターに対する運営費及び医育大学における産婦人科医師等の養成に係る取組への支援や産婦人科医師の負担軽減に向けた取組の実施などにより、道内医科大学や地域の医療機関などと連携し、周産期母子医療センターを中心とした周産期医療体制の確保に努める。
16	0404	子どもの視点に立った施策推進	施策目標の達成状況 (目標を達成する上で特に大きな課題がある)	総合計画に掲げる、子どもや若者などの視点に立った実効性のある施策を展開するため、子どもや若者、子育て当事者等の意見を聴き、対話しながら、施策への反映を推進することが重要であり、総合計画の政策目標の実現に向け、取組の一層の推進を検討すること。	総合計画に掲げる、子どもや若者などの視点に立った実効性のある施策を展開するため、令和6年度の実施状況を踏まえ、実施要領を改正するなど、必要な改善を行うほか、声を聴く対象の拡充や、新たにこどもの権利周知を実施するなど、総合計画の政策目標の実現に向け、取組の一層の推進を図る。
17	0405	子育て支援の充実	施策目標の達成状況 (目標の達成状況に遅れが見られる)	総合計画に掲げる、待機児童の解消や多様な保育・子育てニーズに応じた支援のため、保育所の勤務環境改善などによる保育人材の確保・育成や、関係機関と連携した保育の受け皿確保など環境整備を推進することが重要であり、総合計画の政策目標の実現に向け、取組の一層の推進を検討すること。	保育所の勤務環境改善のため、R6から新規施策として保育士・保育所支援事業を行い、コンサルタント派遣による巡回支援を行うとともに、R6.2から8まで8回にわたり、関係団体等と勉強会を行い、R7においては、保育士・保育所支援事業で、再就職支援コーディネーターによる再就職支援や保育士の魅力発信のためのポータルサイトを構築することとしている。
18	0408	青少年の健全な育成	施策目標の達成状況 (目標の達成状況に遅れが見られる)	総合計画に掲げる、次代の社会を担う青少年が健全に育成される社会を実現するため、青少年の豊かな人間性を育む、自立を促す環境づくりを促進するとともに、社会環境の浄化を促進し、青少年の福祉を阻害する行為を防止することが重要であり、総合計画の政策目標の実現に向け、取組の一層の推進を検討すること。	7月の「青少年の非行・被害防止道民総ぐるみ運動強調月間」において、青少年のSNSトラブルや闇バイト関与防止に向けたパネル展実施等の取組を推進する。
19	0409	地域医療の確保	施策目標の達成状況 (目標の達成状況に遅れが見られる)	総合計画に掲げる、地域の医療を担う医師、看護師などの地域偏在の解消のため、道内医科大学と連携した地域への医師派遣機能の充実、地域枠制度の安定的な運営、医療機関における勤務環境改善に向けた相談支援など総合的な医療従事者の育成・確保対策を推進することが重要であり、総合計画の政策目標の実現に向け、取組の一層の推進を検討すること。	医師少数区域の減少に向けては、各関係機関・団体と連携を図りながら、「医師確保計画」に基づく取組を進めるとともに、今年度、国から示された医師偏在対策パッケージの内容を踏まえ、医師確保施策の内容の検討を行っていく。
20	0411	健康づくりの推進	施策目標の達成状況 (目標の達成状況に遅れが見られる)	総合計画に掲げる、生活習慣病の予防のため、検診の受診促進や医療提供体制の整備など、総合的な対策を推進することが重要であり、総合計画の政策目標の実現に向け、取組の一層の推進を検討すること。	特定健診の受診率向上のため、各医療保険者がそれぞれ普及啓発などに取り組んでおり、関係機関と連携した特定健診普及啓発イベントを開催している。 また、各医療保険者が出席する保険者協議会において各機関の取組の報告と共有を図っており、特定健診・特定保健指導に携わる関係者を対象に研修会を開催し、人材育成に取り組んでいる。 次年度においては、地域での研修会において、より身近な地域で関係機関を連携した普及啓発や人材育成に取り組むとともに肥満や喫煙などの道民の健康課題へ継続して取り組み、協定企業などとも連携し幅広い世代への健康づくりに係る普及啓発を図る。
21	0412	がん対策の推進	施策目標の達成状況 (目標を達成する上で特に大きな課題がある)	総合計画に掲げる、がんによる死亡率の減少のため、がん検診の受診促進や医療提供体制の整備など、総合的ながん対策を推進することが重要であり、総合計画の政策目標の実現に向け、取組の一層の推進を検討すること。	がんによる死亡率の減少のため、関係機関や患者団体等と連携し、生活習慣の改善やがん検診の重要性などの普及啓発、また特定健診との同時受診や職域におけるがん検診の促進等によるがん検診受診率向上の取組や、がん医療水準の均てん化を図るためがん診療連携拠点病院等を整備し医療提供体制の構築を図っていくなど、第4期北海道がん対策推進計画に基づき、総合的ながん対策を推進する。
22	0501	道産食品の高付加価値化と販路拡大	施策目標の達成状況 (目標の達成状況に遅れが見られる)	総合計画に掲げる、食市場の変化やニーズの多様化などに対応し、国内外の需要を喚起し取り込むため、地域ぐるみで取り組む6次産業化や関連産業との連携強化など、地域資源を活かした新たな価値の創出を推進することが重要であり、総合計画の政策目標の実現に向け、取組の一層の推進を検討すること。	地域の研究機関が行う試験研究・技術指導等への支援や北海道食品機能性表示制度（ヘルシーDo）を活用した食の高付加価値化等を引き続き推進するほか、どさんこプラザの更なる機能強化を図るなど、北海道ブランドの確立に向けた競争力強化や道内外に向けた道産食品の販路拡大を推進する。

二次政策評価意見への対応（施策）

Check		→		Action	
意見 No	施策 コード	施策名	二次政策評価区分	意見	二次政策評価意見への対応
23	0503	誘客活動の 推進	施策目標の達成状況 (目標の達成状況に遅れが見られ る)	総合計画に掲げる、インバウンドをはじめとする道外からの旅行 客を獲得するため、国及び地域の関係者などとの連携を強化しな がら、本道の強み・特性を活かしたM I C E の誘致を推進するこ とが重要であり、総合計画の政策目標の実現に向け、取組の一層 の推進を検討すること。	国内外でのプロモーションの強化のため海外における商談会や本 道への招聘事業等を実施するなど市町村の取組を支援するほか、 本道で開催されるコンベンションに対して補助を行うなど、本道 の価値や優位性を活かし、MICE誘致の促進に取り組む。
24	0507	省エネ促 進・新エネ 導入拡大	施策目標の達成状況 (目標の達成状況に遅れが見られ る)	総合計画に掲げる、「ゼロカーボン北海道」の実現、環境に配慮 した社会の実現のため、道民一人ひとりが環境への負荷が少ない 脱炭素型ライフスタイルやビジネススタイルへ転換するよう促す とともに、環境教育の充実や環境保全を担う人材の育成が重要で あり、総合計画の政策目標の実現に向け、取組の一層の推進を検 討すること。	系統増強や蓄電池など、関連するインフラ整備等への支援を国に 要望するなど、必要な対応を行い、再エネの更なる導入促進に取 り組んでまいる。
25	0508	環境・エネ ルギー産業 の振興	施策目標の達成状況 (目標の達成状況に遅れが見られ る)	総合計画に掲げる、地域の脱炭素化のため、環境との調和や地域 住民の理解に十分配慮しながら全国随一のポテンシャルを持つ再 生可能エネルギーを導入していくことが重要であり、総合計画の 政策目標の実現に向け、取組の一層の推進を検討すること。	事業規律の強化に向け改正された再エネ特措法による、住民説明 会の開催の義務化や、太陽光発電施設の廃棄に係る費用積立制度 の厳格化、事業計画や関係法令に違反した場合の再エネ交付金の 停止措置のほか、道として、環境アセス制度の適切な運用に向 け、事前に配慮すべき事項の計画への反映や、地域住民への丁寧 な説明を事業者を求めることなどといった取組を徹底することに 加え、再エネ導入などに関する地域向けの相談窓口の効果的な運 用を図ることにより、地域と共生した再エネの導入が図られるよ う、取組を進めてまいる。
26	0509	災害にも活 用できるエ ネルギー事 業環境整備	施策目標の達成状況 (目標の達成状況に遅れが見られ る)	総合計画に掲げる、エネルギーは道民のくらしと経済の基盤であ るため、新たな海底直流送電ケーブルや域内の送電網をはじめと した電力基盤の整備の促進による再生可能エネルギーの導入拡大 の推進することが重要であり、総合計画の政策目標の実現に向 け、取組の一層の推進を検討すること。	系統増強や蓄電池など、関連するインフラ整備等への支援を国に 要望するなど、必要な対応を行い、再エネの更なる導入促進に取 り組んでまいる。
27	0513	健康長寿・ 医療関連産 業の振興	施策目標の達成状況 (目標の達成状況に遅れが見られ る)	総合計画に掲げる、健康長寿産業への参入や集積を促進するた め、道内ものづくり・I T 企業等の新規参入や製品・サービス開 発、販路拡大を支援するほか、道内企業に対し健康経営の取り組 みを促進することが重要であり、総合計画の政策目標の実現に向 け、取組の一層の推進を検討すること。	一定程度参入は図られているが、全道における一層の参入促進を 図るためには、健康経営に取り組む企業のニーズを的確に把握 し、ニーズに対応する製品・サービスの開発・販路の拡大や道内 企業のヘルスケア関連産業への参入が必要であることから、研修 会やマッチング支援などを行うとともに、道内企業の健康経営の 取組を推進するため、セミナーを開催する。
28	0514	宇宙航空産 業の振興	施策目標の達成状況 (目標の達成状況に遅れが見られ る)	総合計画に掲げる、宇宙航空産業への参入や集積を促進するた め、宇宙ビジネスに関する道内外からの需要獲得や人材の確保、 航空機関連産業への参入に必要な技術力の向上や国際品質規格の 認証取得を促進することが重要であり、総合計画の政策目標の実 現に向け、取組の一層の推進を検討すること。	R 6 年度は、「北海道宇宙サミット」の共催や、同会場における 「北海道宇宙関連ビジネス創出連携会議」と「startup hokkaido」の共同ブース展開による宇宙ビジネスへの新規参入の 呼びかけ、また、国際展示会（イタリア）出展による海外需要獲 得施策など、初めてトライした事業推進が実を結び、連携会議へ の参画企業が4 社増える（101→105）など具体的な成果が数字と して表れるようになったところ。R 7 年度は庁内体制も強化され ることから、さらに積極的かつチャレンジングな事業推進を実施 し、道内における宇宙産業の集積及び成長産業化を加速させる、
29	0518	産業人材の 確保	施策目標の達成状況 (目標を達成する上で特に大きな課 題がある)	総合計画に掲げる、求職者を確実に就職につなげ、働く人材を継 続的に確保するため、職種や業種ごとに抱える人材確保の課題を 踏まえ、人手不足分野などにおける職業理解を促進し、地域企業 の魅力発信や効果的なマッチングを推進することが重要であり、 総合計画の政策目標の実現に向け、取組の一層の推進を検討する こと。	「戦略産業人材確保支援事業」により、地域企業が抱える人材確 保の課題解決を支援するとともに、今後は専門家支援による成功 事例を広く道内企業に発信するなど、企業の人材確保を支援す る。
30	0523	中小・小規 模企業の振 興	施策目標の達成状況 (目標の達成状況に遅れが見られ る)	総合計画に掲げる、多様で意欲的な人材による創業や新たな事業 分野への進出促進のため、創業の各ステージに応じた相談対応や 経営指導、地域課題に取り組む新事業の立ち上げに対する支援や 円滑な資金の供給が重要であり、総合計画の政策目標の実現に向 け、取組の一層の推進を検討すること。	創業のより一層の促進に向けて、引き続き、各ステージに応じた きめ細かな相談対応に取り組むとともに、地域課題の解決に資す る新たな事業を立ち上げる起業家に対する支援をより一層推進す るため、効果的な事業周知に努めてまいる。 また、創業時に必要な資金を融資する既存の融資制度について、 HPでの周知やパンフレットの配布、金融機関への出前講座など により、普及啓発に努める。 さらに、経営相談窓口等において、事業分野への進出を目指す事 業者からの相談に対し、関係機関と連携し効果的な支援策の活用 等についての情報提供を行うほか、経営改善等の相談対応及び指 導に向けた支援を講じる。
31	0704	漁業経営体 の育成・人 材確保	施策目標の達成状況 (目標の達成状況に遅れが見られ る)	総合計画に掲げる、将来にわたって水産物を安定的に供給する体 制を確保するため、担い手の育成確保や女性・高齢者の活動の促 進、安定的な漁業経営体の育成、協同組合組織の経営の安定を推 進することが重要であり、総合計画の政策目標の実現に向け、取 組の一層の推進を検討すること。	取組の一層の推進に向けて、新規事業により、漁業就業支援フェ ア等の広告展開を強化、ミスマッチ回避を図る就業希望者向けセ ミナーと、雇用条件明確化・新人指導に関する受入漁業者向けセ ミナーを開催し、情報発信の強化等に取り組むとともに、事業継 続に向けた検討を行うこととした。
32	0807	建設産業の 振興に向け た取組	施策目標の達成状況 (目標の達成状況に遅れが見られ る)	総合計画に掲げる、地域の安全・安心や経済・雇用を支える建設 産業の持続的発展に必要となる担い手の確保・育成を図るため、 建設産業における働き方改革や生産性の向上、魅力の発信を推進 することが重要であり、総合計画の政策目標の実現に向け、取組 の一層の推進を検討すること。	建設産業の持続的発展に必要となる担い手の確保・育成を図るた め、週休2 日の導入促進などによる「働き方改革」や、ICTの活 用による業務の効率化といった「生産性の向上」に取り組むとと もに、高校生との意見交換会や就業体験イベントの実施などを通 じて、建設産業を身近に感じてもらえるような取り組みや、SNS の活用による「魅力の発信」にも取り組み、これらの取組を一層 推進する。

二次政策評価意見への対応（施策）

Check		→		Action	
意見 No	施策 コード	施策名	二次政策評価区分	意見	二次政策評価意見への対応
33	1101	新しい時代に必要となる資質・能力の育成	施策目標の達成状況 (目標の達成状況に遅れが見られる)	総合計画に掲げる、新しい時代に必要となる子どもたちの資質・能力を育成するため、多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく育成する個別最適な学びと多様な個性を最大限に活かす協働的な学びを一体的に推進することが重要であり、総合計画の政策目標の実現に向け、取組の一層の推進を検討すること。	各管内で授業改善に向けた協議会等を実施するほか、学習指導のポイントをより分かりやすく示した動画資料や学習状況を詳細に分析できるツールの提供など、市町村教育委員会とも連携し、個別最適な学びの一体的な充実にに向けた授業改善を図る取組を一層推進する。
34	1108	生涯学習・社会教育の振興	施策目標の達成状況 (目標の達成状況に遅れが見られる)	総合計画に掲げる、新しい時代に必要となる子どもたちの資質・能力を育成するため、多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく育成する個別最適な学びと多様な個性を最大限に活かす協働的な学びを一体的に推進することが重要であり、総合計画の政策目標の実現に向け、取組の一層の推進を検討すること。	地域における組織的な教育活動を促進するため、専門の人材の育成を図る研修の充実や各市町村と連携した取組を進めるとともに、各教育段階における多様な背景を持つ方々に、ICTを活用した、学習機会の提供を図る。
35	1109	豊かな人間性と社会性を育む教育の推進	施策目標の達成状況 (目標の達成状況に遅れが見られる)	総合計画に掲げる、児童生徒の命と心を守るため、児童生徒が互いを尊重し合い、主体的に望ましい人間関係を形成し、いじめを許さない態度等を身に付けることができるような指導・支援、いじめの積極的な認知による早期発見・早期対応を一層徹底することが重要であり、総合計画の政策目標の実現に向け、取組の一層の推進を検討すること。	道立学校に対して、いじめ重大事態調査報告書を踏まえた再発防止策の実施状況について継続して把握し、指導助言することを令和9年度まで継続する。また、「いじめの防止等に向けた取組プラン」の取組内容の重点化を図り、いじめが生命や身体に重大な危険を生じさせる恐れがあることを、子ども自らが考える学習プログラムを作成し、指導の充実が図られるよう支援する。
36	1110	防犯教育・交通安全教育の充実	施策目標の達成状況 (目標を達成する上で特に大きな課題がある)	総合計画に掲げる、児童生徒等が事故、犯罪等から身を守ることができるよう、自ら危険を予測して回避するための知識や行動など危機対応能力を育成することが重要であり、総合計画の政策目標の実現に向け、取組の一層の推進を検討すること。	市町村教育委員会及び学校に対し、危機対応能力育成の重要性の周知徹底を図るとともに、学校安全モデルや高校生防災サミット、スクールガード・リーダーの配置などの事業を通じた効果的な取組を参考として示すことにより、学校の取組を一層促進する。
37	1111	国際理解教育の充実	施策目標の達成状況 (目標を達成する上で特に大きな課題がある)	総合計画に掲げる、グローバルな視点を持って本道の地域活性化に貢献する人材を育成するため、友好提携地域などへの派遣や交換留学などを通じた高校生の国際理解の醸成を推進することが重要であり、総合計画の政策目標の実現に向け、取組の一層の推進を検討すること。	高校生交換留学促進事業を継続実施するとともに、「高大連携による『Hokkaido Study Abroad Program』」の連携大学を拡大し国際交流の機会を充実させることにより、高校生の国際理解の醸成を推進する。
38	1113	防災教育の充実	施策目標の達成状況 (目標の達成状況に遅れが見られる)	総合計画に掲げる、防災意識の向上及び地域防災力の強化するため、防災教育を推進することが重要であり、総合計画や北海道強靱化計画の政策目標の実現に向け、取組の一層の推進を検討すること。	市町村教育委員会及び学校に対し、地域の実情を踏まえた自然災害等に応じた訓練の目的や必要性の周知徹底を図るとともに、地域課題を踏まえた訓練を実施している学校の取組を1日防災学校実践事例や安全教育実践事例において参考として示すことにより、学校の取組を一層促進する。
39	0312	アイヌ文化振興とアイヌの人たちの社会経済的地位の向上	施策の緊急性、優先性 (社会経済情勢の変化や道民の要請等を踏まえ、緊急性が高く、優先的に取り組む必要がある)	ウポボイ等の活用による効果的・効率的な執行体制の構築を進めること	ウポボイへの年間来場者数100万人達成に向けた全庁での誘客促進のため、関係課と密に連携して取組を進める必要があることから、兼職課長及び兼務主幹の配置を継続するとともに、アイヌ政策の推進に必要な執行体制の構築に努める。
40	0409	地域医療の確保	施策の緊急性、優先性 (社会経済情勢の変化や道民の要請等を踏まえ、緊急性が高く、優先的に取り組む必要がある)	看護学院の運営のあり方の見直し等を踏まえた執行体制を検討すること。	道立高看の将来的な方向性については、国において、2040年頃を見据えた看護職員需給推計の必要性が議論されていることから、国の動向も注視しつつ、今後の少子化の進行、地域においける若年人口や入学者の推移などを踏まえながら、方向性（あり方）について検討を進めながら、効果的・効率的な執行体制についても検討していく。
41	0416	感染症対策の推進	施策の緊急性、優先性 (社会経済情勢の変化や道民の要請等を踏まえ、緊急性が高く、優先的に取り組む必要がある)	今後の新興感染症対策を踏まえた執行体制の見直しを検討すること	令和7年度の組織機構において、新たな感染症危機対応への準備を継続的に進めるための職員配置を行い、効果的・効率的な執行体制を構築した。
42	0506	地球温暖化対策の推進	施策の緊急性、優先性 (社会経済情勢の変化や道民の要請等を踏まえ、緊急性が高く、優先的に取り組む必要がある)	ゼロカーボンの推進に向け、国の動向等を踏まえ、効果的・効率的な執行体制の構築を進めること	ゼロカーボンの推進に向け、国の動向等を踏まえ、効果的・効率的な執行体制の構築を進めてまいる。
43	0511	半導体関連産業の振興	施策の緊急性、優先性 (社会経済情勢の変化や道民の要請等を踏まえ、緊急性が高く、優先的に取り組む必要がある)	複合拠点の実現に向け、効果的・効率的な執行体制の構築を進めること	複合拠点の実現に向け、効果的・効率的な執行体制の構築を進めるてまいる。